

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月23日

計画の名称	安心して快適に暮らせる生活環境づくり(下水道)(重点計画)												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宮崎市												
計画の目標	下水道整備を行い、安心、快適な生活環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,474	A	1,474	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3末	中間目標値 R7末	最終目標値 R9末
1	下水道処理人口普及率を91.5%(R3)から91.8%(R9)に増加させる。 下水道処理人口普及率 [下水道を利用できる人口(人)] / [総人口(人)]	92%	92%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

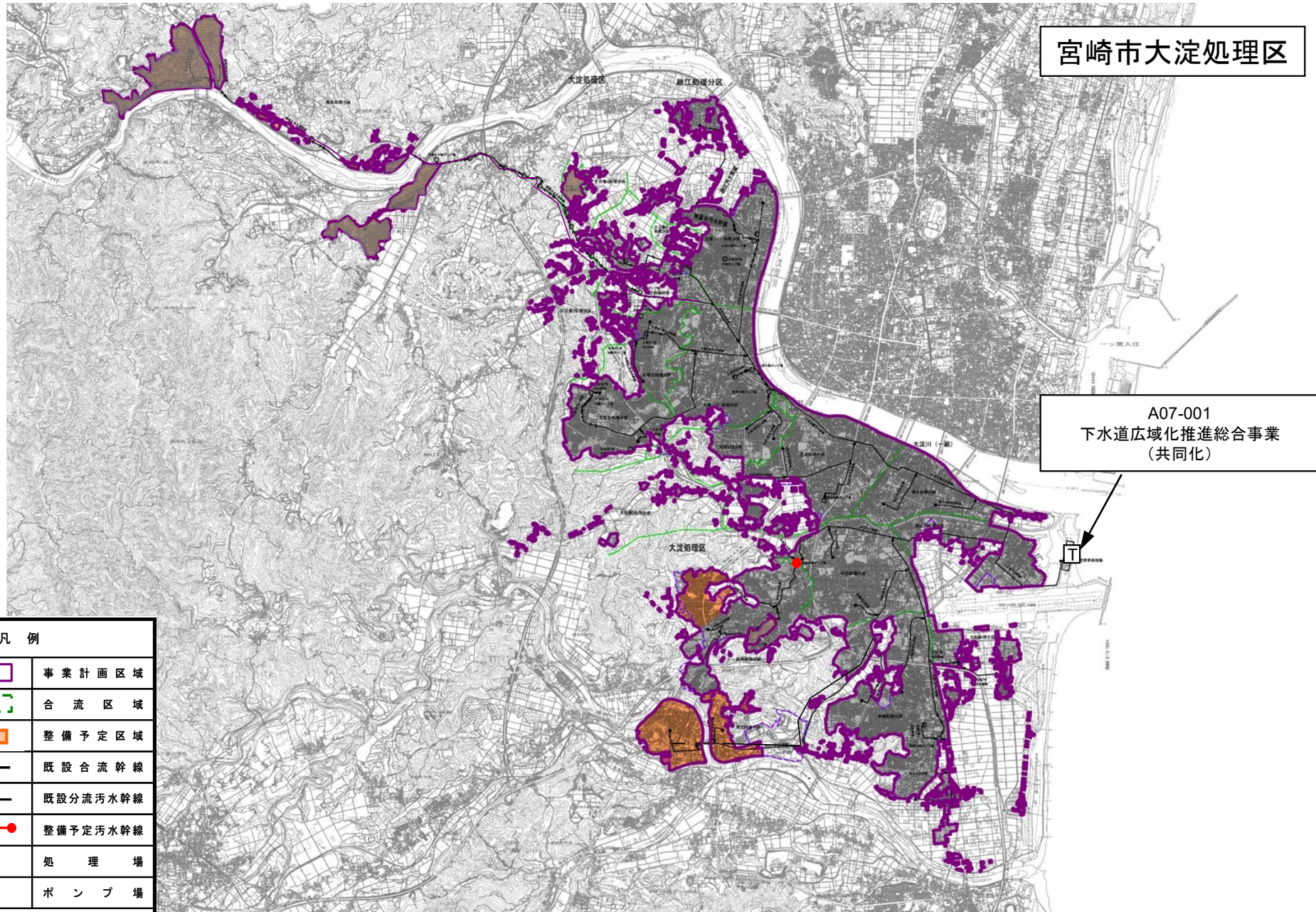
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	宮崎市	直接	宮崎市	終末処 理場	新設	下水道広域化推進総合事 業(共同化)	し尿受入前処理施設整備	宮崎市						1,474	1.25	-
											小計						1,474		
											合計						1,474		

# 社会資本整備総合交付金

計画の名称 安心して快適に暮らせる生活環境づくり(下水道)

計画の期間 令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)

交付対象 宮崎市



宮崎市大淀処理区

A07-001  
下水道広域化推進総合事業  
(共同化)

凡例	
	事業計画区域
	合流区域
	整備予定区域
	既設合流幹線
	既設分流污水幹線
	整備予定污水幹線
	処理場
	ポンプ場
新設 (赤) 増設 (桃) 改築 (緑)	

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 安心して快適に暮らせる生活環境づくり（下水道）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。 1) 社会資本整備重点計画、大淀川流域別下水道整備総合計画等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。 2) 宮崎市総合計画、都市計画マスタープラン、上下水道マスタープラン等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 安全・安心、快適な暮らしという観点から地区の位置づけが設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 3) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 効率的な事業推進が図られる事業構成になっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画について住民等との合意形成ができています。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 事業推進に向けた地域の機運がある。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

地元の熱意 2) 継続的な事業の展開が見込める。

○